



としょかんだより



こんな本あるよ

2月4日は『立春』。暦の上ではもう春ですね。

「鬼は外、福は内・・・」の掛け声とともに豆まきをする『節分』は、立春の前に行われる行事です。さて、どうして節分には豆をまくのでしょうか。

豆まきの起源は1000年も昔。平安時代のころと言われています。日本では昔、人間の命を守る穀物や果物には霊力があり、悪いものを追い払う力があると考えていました。だからお正月には鏡餅を飾ったり、家を建てるときにお酒（お酒はお米から作ります）やお米をまいたりします。病気や災いをもたらす鬼を、豆の力を借りて退治し『福』を呼び込もうとしたのですね。

みなさんも是非、1年の健康と幸せを祈りながら豆をまいてみてください。

2がつのスケジュール

日	月	火	水	木	金	土
1 10:00 ～ 1:00	2 2:30 ～ 5:00	3 2:30 ～ 5:00	4 2:00 ～ 5:00	5 2:30 ～ 5:00	6 2:30 ～ 5:00	7 10:00 ～ 1:00
8 10:00 ～ 1:00	9 2:30 ～ 5:00	10 2:30 ～ 5:00	11 建国記念日 10:00 ～ 1:00	12 2:30 ～ 5:00	13 2:30 ～ 5:00	14 おやすみ
15 10:00 ～ 1:00	16 2:30 ～ 5:00	17 2:30 ～ 5:00	18 1:00 ～ 5:00	19 2:30 ～ 5:00	20 2:30 ～ 5:00	21 10:00 ～ 1:00
22 10:00 ～ 1:00	23 2:30 ～ 5:00	24 2:30 ～ 5:00	25 2:00 ～ 5:00	26 2:30 ～ 5:00	27 2:30 ～ 5:00	28 10:00 ～ 1:00

*12日（木）は1年生のみ4時間授業です。

図書館開放は2：30からですので、気を付けてください。

*17日（火）はお話し会があります。3：30から始まります。

2月生まれの有名な偉人を調べていると、『聖徳太子』が出てきました。かつて1万円札の肖像画に登場した聖徳太子。一体どんな人物だったのでしょうか？

太子は574年2月7日に生まれたと伝えられています。生まれてすぐに話し、一度に10人の人の話を聞き分ける事が出来たという伝説は有名ですね。

二十歳の時に推古天皇の政治を助ける摂政になり「冠位十二階」「十七条憲法」「遣隋使派遣」など、たくさんの重要な仕事をし、日本の基礎を築きました。

そんな歴史に名を残した太子ですが、「肖像画の人物は、聖徳太子ではない。」とか、「当時、あんな服はなかった。」さらには「聖徳太子は実際はいなかったのでは？」などと存在さえも否定する説もあります。

本当の事は、当時生きていた人にしかわかりませんが、調べてみると教科書に載っている事だけではなく、太子はどういう人物だったのか、当時と今の時代との違いなどいろんな事を知ることができます。

みなさんも是非調べてみてくださいね。

聖徳太子について書かれている本を紹介します。

「歴史秘話ヒストリア 1 飛鳥時代～南北朝時代編」

NHK歴史秘話ヒストリア制作

班

「学習漫画 日本の伝記 聖徳太子 法隆寺を建てた政治家」

集英社

「学習まんが少年少女日本の歴史」 小学館



